平成29年度 学校評価報告書

		自己評価			A 111				
分野	重点目標	具体的な取組	評価指標	達成状況	学校関係者評価	今後の改善方策			
学習指導	生徒の学習意欲を高 め数学・英語の基礎 基本の定着を図ると ともに、上級資格へ の積極的な挑戦意欲 を高めて学力の向上 を図る。	・チームを作り、チームの中で教員相互の授業参観を実施し、分かりやすい授業の工夫・改善を行う。	・基礎力確認調査において、2年生の目標正答率を 56%にする。	В	徒の意欲を引き出す授業改善につ なげていく必要がある。	・生徒の不得意分野、正答率の低い 分野の強化を意識した指導を行う。 反復可能な授業の構成を工夫する。 他教科の授業参観から良い手法を 学び取り入れる。			
		・家庭学習週間を設定し、授業内容理解のための課題を課し、主体的に学ぶ姿勢を育てる。	・授業内容の理解を促進する課題を計画的に出す教員の割合を68%にする。	A	・課題が授業内容の理解につながっているのか検証してほしい。一律の 課題だけではなく生徒の理解度に 合った課題も必要である。	・課題提出後の生徒個々の定着度を 測りながら個別の指導や反復の課 題を課し授業内容の理解促進を図 る。			
		・前期末・後期末に生徒による授業評価アンケートを実施し授業改善に取り組む。	・授業の内容が分かると答える生徒の割合を72%にする。	В	・基礎力確認調査後もアンケートを 実施したのは評価できるが、2回で は少ない。各期ごとに取り組む必要 がある。	・考査後に年4回の授業評価アンケートを実施し、アンケートを基に改善事項を教科で共有し授業改善に取り組む。			
		・1年生は3級(初級)、2級(中級)を取得 し、2、3年生は上級資格に取り組む。	・卒業までに3種目1級を合格した生徒の割合を50%以上にする。	Α	・3種目1級合格者が70%というす ばらしい成果をアピールしてもよいの ではないか。	・主体的な学びで興味や関心を持たせ粘り強く取り組むことで、キャリア形成につなげる指導を継続する。			
生徒指導	情報モラル指導、ボ: ランティア活動の活性 化、防災を前に取り 組むとともに豊かな 心を可じめの未然的 上、「中期発見、早期 対応に、早期発見、早期 対応にのの徹底を図る。	・携帯電話の使用について指導するするとともに、情報モラルに関する講話を実施する。	・携帯電話等の使用規定遵守を100%にする。 ・外部講師による講話を実施する。	В	・携帯電話はあって当たり前。何を選ぶのか有用なコンテンツを紹介することもいいのではないか。家庭でルールを決めているかどうかは、保護者と生徒ではくい違いが多い。	・外部講師による講話を継続するとと もに規定の見直しを含め校内連携に より情報モラルの指導を強化する。			
		・生徒会執行部の自主的なボランティア 活動を促し、地域清掃活動や地域行事への参加率を高める。	・ボランティア活動や地域の 行事に積極的に参加してい るとアンケートで答える生徒 の割合を60%以上にす る。	В	・地域行事への参加者が昨年の2倍 になっており、すばらしい。生徒の心 を動かしたものは何か知りたい。ボ ランティア活動についても生徒の評 価以上に行われている。	・生徒会主催のボランティアプロジェクトを中心に自主的な活動を促し、 地域の社会活動に参加し社会貢献 に対する意識の高揚を図る。			
		・避難訓練年2回の実施、防災講演会、 普通救命法、AED講習会、被災地支援 活動を通して防災意識の高揚を図る。	・自分の命を守ることの大 切さを学ぶ事ができたと評 価する生徒の割合を10 0%にする。	Α	・訓練のための訓練にならないよう に工夫されている。頭だけで覚える のではなく考えて行動できる訓練を 続けてほしい。	・どのような災害が起こっても自分の命を守るための知識の習得や、考えて行動できる訓練、体験活動の工夫と充実を図る。			
		・いじめに関するアンケートを生徒向け4回、保護者向け2回を実施し、未然防止、早期発見、早期対応、情報共有に努める。	-いじめ防止によく取り組んでいるとアンケートで評価する生徒・保護者の割合を85%以上にする。	А	・アンケートを実施し未然防止、早期 発見によく努めているが、アンケート だけに頼ることなく生徒をよく観察し 情報収集に心がけ未然防止に努め てほしい。	・生徒、保護者へのアンケートを継続 するとともに個人面談、教育相談、ス クールカウンセラーとの連携等で生 徒が相談しやすく安心して学校生活 を送れるように共通理解を図る。ま た、生徒会が中心となっていじめの 根絶を訴える活動を行う。			
キャリア教 育	進し個々の進路目標 を実現させる。	ション能力や社会人基礎力を育成する。	にする。	Α	るとよい。	・大学共通テストに向けた教育課程 の検討に取り組む。外部講師や卒業 生を活用し講演、講話を実施する。 教科指導を通してコミュニケーション 能力を育成する。			
		・2学年において、キャリアアップ講座を実施し進路理解を図り、企業研究、成果発表を含め充実した体験学習を実施する。	を100%にする。	Α	・管内の企業理解や仕事の内容を理解して、将来は地元に定着させてほしい。	・生徒の希望に応えられるように実 習受入先の確保に努める。事前・事 後の指導充実を継続する。			
活動	地域と連携し、販売 実習や体験活動の機 会充実を図り、地域 貢献、地域活性化を 目指した人材育成に 取り組む。	・販売実習「ござえんちゃハウス」の内容 充実と中学生の実習参加者を募集し中学 校との連携を図る。 ・商人まつり、産業まつり、JAまつり、ダ ムカフェ、IBCまつり、楽天IT学校等に参 加し、地域貢献に取り組む。 ・前沢明峰支援学校と交流し、相互理解 を深め販売実習に連携して取り組む。	・来客数、お客様の満足 度、生徒の挨拶、接客態 度、住入商品知識、事前学 習、振り返りを総合的に判 断する。 ・学校間交流に積極的に参 加した生徒の割合を10 0%にする。	Α	・中学生が実習できる機会を設けることや、支援学校との連携は商業高校の学習活動の情報発信になる。支援学校との交流は、同年齢の支援学校生徒の学習の様子や障がいの理解にもなる。商業研究活動の成果もすばらしく、各活動の様子が新聞に取り上げられる事も多く楽しみにしている。	・中学校、高校、支援学校、地域・県 内県外企業、商工会議所等と連携し 「ござえんちゃプロジェクト」の充実を 図り、社長や役員を中心とした生徒 の自主的活動を促し地域貢献に取り 組む。 ・小学科間の連携を図り、実践的・体 験的な学習ができるように取り組 む。			

平成29年度 学校評価アンケート結果(保護者)

実施日:平成29年12月 全保護者対象 回収率 96%(320名/334名)

	質問		1年 評価			2年 評価				3年 評価				評価平均			保護者 評価				評価
		4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	1年	2年	3年	4	3	2	1	平均
	学校は、育てたい生徒像などの教育目標を生徒や保護者に知らせている	15.1%	81 68.1%	16.8%	0.0%	10.8%	75 73.5%	16	0.0%	11.1%	72 72.7%	16 16.2%	0.0%	3.0	3.0	2.9	12.5%	71.3%	52 16.3%	0.0%	3.0
_	本校は、学習内容や学校行事において、魅力ある学校づ	33	79	7	0	18	78	6	0	19	74	6	0		3.2 3.1		70	231	19	0	
2	くり、特色ある教育活動を行っている	27.7%	66.4%	5.9%	0.0%	17.6%	76.5%	5.9%	0.0%	19.2%	74.7%	6.1%	0.0%	3.2		3.1	21.9%	72.2%	5.9%	0.0%	3.2
3	先生は、生徒の実態に応じて分かりやすい授業をしてい	17	72	28	2	6	73	21	2	9	68	19	3	2.9	2.9 2.8	2.8	32	213	68	7	2.8
Ŭ	ঠ	14.3%	60.5%	23.5%	1.7%	5.9%	71.6%	20.6%	2.0%	9.1%	68.7%	19.2%	3.0%	2.0		2.0	10.0%	66.6%	21.3%	2.2%	
4	先生は、生徒の学力向上に熱心である	23	81	15	0	16	72	12	0	14	66	18	1	3.1	3.0	2.9	53	219	45	1	3.0
		19.3%	68.1%	12.6%	0.0%	16.0%	72.0%	12.0%	0.0%	14.1%	66.7%	18.2%	1.0%				16.7%	68.9%	14.2%	0.3%	
	先生は、ルールやマナー、基本的生活習慣(生活態度、 授業態度、服装、挨拶等)をの確立に向け、熱心に指導し	36	70	11	2	22	70	9	2	32	57	9	1	3.2	3.1	3.2	90	197	29	5	3.2
	ている	30.3%	58.8%	9.2%	1.7%	21.4%	68.0%	8.7%	1.9%	32.3%	57.6%	9.1%	1.0%				28.0%	61.4%	9.0%	1.6%	
6	携帯電話・スマートフォンについて、家庭でルールを決め て使用している	22	44	39	14	9	50	31	14	13	42	38	6	2.6	2.5	2.6	44	136	108	34	2.6
	て使用している	18.5%	37.0%	32.8%	11.8%	8.7%	48.1%	29.8%	13.5%	13.1%	42.4%	38.4%	6.1%				13.7%	42.2%	33.5%	10.6%	
7	本校は、生徒の悩みや相談に応じる体制が整っており、	22	67	27	3	10	69	19	3	11	58	24	6	2.9	2.9	2.7	43	194	70	12	2.8
	親身になって対応している	18.5%	56.3%	22.7%	2.5%	9.9%	68.3%	18.8%	3.0%	11.1%	58.6%	24.2%	6.1%		2.0		13.5%	60.8%	21.9%	3.8%	
8	本校は、いじめの根絶をめざして熱心に取り組んでいる	38	64	16	1	23	68	11	1	19	69	9	2	3.2	3.1	3.1	80	201	36	4	3.1
		31.9%	53.8%	13.4%	0.8%	22.3%	66.0%	10.7%	1.0%	19.2%	69.7%	9.1%	2.0%				24.9%	62.6%	11.2%	1.2%	
9 本	本校は、生徒個々に適したきめ細かい進路指導をしてい	24	71	23	1	11	72	19	1	19	56	22	2	3.0	2.9	2.9	54	199	64	4	2.9
	ত	20.2%	59.7%	19.3%	0.8%	10.7%	69.9%	18.4%	1.0%	19.2%	56.6%	22.2%	2.0%				16.8%	62.0%	19.9%	1.2%	
10	本校は、生徒に将来の生き方・あり方を考えさせている	26	75	17	1	13	77	11	1	14	63	20	2	3.1	3.1 3.0	2.9	53	215	48	4	3.0
		21.8%	63.0%	14.3%	0.8%	12.7%	75.5%	10.8%	1.0%	14.1%	63.6%	20.2%	2.0%				16.6%	67.2%	15.0%	1.3%	
11 本	本校は、教育活動の中で、防災や安全に配慮している	21	78	19	1	15	72	12	1	14	70	12	3	3.0	3.0 3.0	3.0	50	220	43	5	3.0
		17.6%	65.5%	16.0%	0.8%	15.0%	72.0%	12.0%	1.0%	14.1%	70.7%	12.1%	3.0%			<u> </u>	15.7%	69.2%	13.5%	1.6%	
12 本校/	本校は、生徒の健康状況への配慮を適切に行っている	22	70	25	2	15	75	9	2	13	76	9	1	2.9	3.0	3.0	50	221	43	5	3.0
		18.5%	58.8%	21.0%	1.7%	14.9%	74.3%	8.9%	2.0%	13.1%	76.8%	9.1%	1.0%		_	<u> </u>	15.7%	69.3%	13.5%	1.6%	
13	本校の文化祭やクラスマッチ等の行事は、生徒が積極的 に参加できるように工夫されている	34	72	10	3	27	66	8	3	27	61	9	2	3.2	3.2 3.1	3.1	88	199	27	8	3.1
(5	参加できるように工夫されている	28.6%	60.5%	8.4%	2.5%	26.0%	63.5%	7.7%	2.9%	27.3%	61.6%	9.1%	2.0%				27.3%	61.8%	8.4%	2.5%	
14	先生は、部活動の指導に熱心である	32	62	20	4	26	57	14	4	21	58	17	3	3.0	3.0 3.0	3.0	79	177	51	11	3.0
		27.1%	52.5%	16.9%	3.4%	25.7%	56.4%	13.9%	4.0%	21.2%	58.6%	17.2%	3.0%			ــــــ	24.8%	55.7%	16.0%	3.5%	
15	本校の生徒会活動は、積極的に行われている	18	84	16	0	14	72	13	0	14	63	18	2	3.0	3.0 3.0	2.9	46	219	47	2	3.0
		15.3%	71.2%	13.6%	0.0%	14.1%	72.7%	13.1%	0.0%	14.4%	64.9%	18.6%	2.1%			<u> </u>	14.6%	69.7%	15.0%	0.6%	
	本校は、保護者に対して学校の情報や様子を知らせ、コ ミュニケーションを大切にしている	20	56	39	3	10	69	19	3	10	61	21	5	2.8 2.9	2.8	40	186	79	11	2.8	
		16.9%	47.5%	33.1%	2.5%	9.9%	68.3%	18.8%	3.0%	10.3%	62.9%	21.6%	5.2%			<u> </u>	12.7%	58.9%	25.0%	3.5%	
17 本校は、 している	本校は、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加 L ている	30	-	21	3		70	14	3			24		3.0	3.0 3.0	2.9	60	190	59	8	3.0
	C C (***)	25.4%	54.2%		2.5%	14.7%	68.6%	13.7%	2.9%	15.5%	57.7%	24.7%	2.1%			<u> </u>	18.9%	59.9%	18.6%	2.5%	
18 学校	学校とPTAが連携し活発な活動が展開されている	23	65	29	1	8	72	19	1	15	64	15	3	2.9	2.9 2.9	2.9	46	201	63	5	2.9
		19.5%	55.1%	24.6%	0.8%	8.0%	72.0%	19.0%	1.0%	15.5%	66.0%	15.5%	3.1%				14.6%	63.8%	20.0%	1.6%	
19 お-	3子様は、自分のクラスが楽しいと感じている	33	64	18	3	27	63	8	3	17	65	11	4	3.1	3.1 3.1	3.0	77	192	37	10	3.1
20 おう		28.0%	54.2%	15.3%	2.5%	26.7%	62.4%	7.9%	3.0%	17.5%	67.0%	11.3%	4.1%				24.4%	60.8%	11.7%	3.2%	
	お子様は、学校生活に満足している	27	70	19	2	21	66	11	2	15	58	20	4	3.0	3.0 3.1	2.9	63	194	50	8	3.0
		22.9%	59.3%	16.1%	1.7%	21.0%	66.0%	11.0%	2.0%	15.5%	59.8%	20.6%	4.1%				20.0%	61.6%	15.9%	2.5%	\vdash
21 £	8子様は、家庭学習に積極的に取り組んでいる		54	25	9	12	54	33	9	17	54	22	3	2.9	2.6	2.9	59	162	80	21	2.8
			45.8%	21.2%	7.6%	11.1%	50.0%	30.6%	8.3%	17.7%	56.3%	22.9%	3.1%				18.3%	50.3%	24.8%	6.5%	
22	お子様は、部活動に積極的に取り組んでいる		52	6	3	39	58	4	3	30	58	5	2	3.4	3.3	3.2	126	168	15	8	3.3
05			44.1%	5.1%	2.5%	37.5%	55.8%	3.8%	2.9%	31.6%	61.1%	5.3%	2.1%				39.7%	53.0%	4.7%	2.5%	%
23 #	お子様が、本校に入学して良かったと思う	48	64	5	1	34	61	5	1	33	54	8		3.3 3.3	3.3	3.2	115	179	18	4	3.3
	- :	40.7%	54.2%	4.2%	0.8%	33.7%	60.4%	5.0%	1.0%	34.0%	55.7%	8.2%	2.1%				36.4%	56.6%	5.7%	1.3%	ii.

[※] 評価「4」大いにそう思う、「3」そう思う、「2」あまり思わない、「1」思わない ※ 同じ度数でも質問によって「%」の数値が異なるのは、無回答であることによる。